

「第 28 回多田謡子反権力人権賞」受賞記念

篠原弘典講演会と受賞祝賀会のご案内

「女川原発反対運動の不屈の半世紀

ーそして原発のない女川へ向けて」

このたび宮城の反原発運動のリーダー、篠原弘典さんが第 28 回多田謡子反権力人権賞を受賞されました。

「脱原発社会実現のため活躍する篠原さんの長年にわたる闘いに敬意を表し」（選考理由より）贈られたものですが、それは同時に、宮城の地で半世紀にわたり継続されてきた不屈の女川原発反対運動が改めて認められたものであり、篠原さんと運動の苦楽を共にしてきた私たちもとても嬉しく思っています。

そこで、篠原さんの受賞を祝うと共に、女川原発反対運動の半世紀を振り返りつつ、皆で女川原発再稼働を止め「原発のない女川」への展望を共有する場として、篠原さんの記念講演会と受賞祝賀会を開催したいと思います。

篠原弘典さんを知る人々、そして「原発のない女川」を願う多くの人々にお集まりいただきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

呼びかけ人

岡崎トミ子（元参議院議員）

鈴木宏一（女川原発の再稼働を許さない！みやぎアクション代表／弁護士）

阿部美紀子（女川から未来を考える会代表／女川町議会議員）

布田秀治（放射能問題支援対策室いずみ運営委員長／牧師）

多々良哲（女川原発の再稼働を許さない！みやぎアクション世話人）

－ 記 －

日時： 2017 年 2 月 19 日（日）16 時 50 分～20 時（16 時 20 分開場）

16：50～ 篠原弘典講演会「原発の町とされた女川」

18：20～ 受賞祝賀会

場所： 情報・産業プラザ セミナールーム 2（仙台駅前アエル 6 階）

仙台市青葉区中央 1 丁目 3-1

参加費： 2,000 円

（講演会のみ参加の方は 500 円。出来るだけ祝賀会までご参加ください。）

第 28 回多田謡子反権力人権賞 受賞者選考理由

篠原弘典さん（反原発の闘い）

篠原弘典さんは1966年東北大学に入学し、原子力の平和利用によって社会に貢献することを願って原子核工学科に進みましたが、全国学園闘争の波の中で自らの学問と社会のかかわりを問い返し、原子力の危険性を知るに至って反原発の歩みを始めました。

1970年、女川町で開かれた「第1回原発反対漁民総決起集会」に参加して漁民の心に触れた篠原さんは、仲間たちと女川で長屋の一室を借り、原発の危険性を訴えるビラをつくって漁民に働きかけることとなります。卒業後は、原子力企業などに就職する同窓らと袂を分かち、とび職として生活を築きながら、一貫して女川原発差止訴訟原告団（団長・阿部宗悦さん）をはじめとする運動の牽引役となり、その後は「みやぎ脱原発・風の会」を主導してきました。

今、女川の運動を長年支えた仲間は、東日本大震災とその後の苦難の中で、ほとんどが亡くなっています。彼らの遺志を継ぎ、脱原発東北電力株主の会代表、女川原発の再稼働を許さない！みやぎアクション世話人、放射能問題支援対策室「いずみ」顧問などで、脱原発社会実現のため活躍している篠原さんの長年にわたる闘いに敬意を表し、多田謡子反権力人権賞を贈ります。

「第 28 回多田謡子反権力人権賞」受賞記念篠原弘典講演会と受賞祝賀会

参加申込書

お名前 _____

連絡先（電話番号） _____

所属（もしあれば） _____

※ 参加申し込みは、ファックス（022-284-6973）またはメール（tatara@mamma.coop）にてお願いします。

※ 締切りは2017年2月15日（水）まで。

※ 参加費2,000円は当日の受付にて申し受けます。

※ お問い合わせは、多々良（080-1673-8391）または tatara@mamma.coop まで。